西暦　　　年　　月　　日

第11号様式

研究者等リスト

南奈良総合医療センター倫理審査委員会　委員長　殿

研究責任者

所属機関名：

職　氏　名：

下記の研究において、下に示す者を研究者等として申請いたします。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 研究課題名 |  |

**研究責任者の氏名及び利益相反に関する確認状況、教育・研修記録**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏　名 | 所属部署 | 業務の内容 | 利益相反状況\*1 | 教育・研修  受講状況\*2\*3 |
|  |  | 臨床研究業務全般  個人情報管理者  （　　　　　　　） | 確認済 | 受講済 |

**研究分担者の氏名及び利益相反に関する確認状況、教育・研修記録**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏　名 | 所属部署 | 業務の内容 | 利益相反状況\*1 | 教育・研修  受講状況\*2\*3 |
|  |  | 臨床研究業務全般  個人情報管理者  （　　　　　　　） | 確認済 | 受講済 |
|  |  | 臨床研究業務全般  （　　　　　　　） | 確認済 | 受講済 |
|  |  | 臨床研究業務全般  （　　　　　　　） | 確認済 | 受講済 |
|  |  | 臨床研究業務全般  （　　　　　　　） | 確認済 | 受講済 |
|  |  | 臨床研究業務全般  （　　　　　　　） | 確認済 | 受講済 |
|  |  | 臨床研究業務全般  （　　　　　　　） | 確認済 | 受講済 |

\*1 利益相反状況の確認は、所属機関の利益相反管理の方針に従うこと。

\*2 教育・研修の形態としては、各々の研究機関内で開催される研修会や、他の機関（学会等を含む。）で開催される研修会の受講、e-learningなどが考えられる。（「生命科学・医学系指針 第４の２の規定」のガイダンス参照）

\*3 少なくとも年に１回程度は教育・研修を受けていくことが望ましい。（「生命科学・医学系指針 第４の２の規定」のガイダンス参照）

※利益相反に関する書類、教育記録は保管し、委員会が必要とした場合は提出する。